

届出による病床設置の診療所計画

医療圏	東葛南部
-----	------

No.	病院名	予定地
1	(仮称) ファミール産院つだぬま	習志野市

有床診療所の病床設置に関する特例

基準病床数制度に基づく病床配分とは別に、一定の機能を持つ診療所については届出により病床設置が可能であり、その一定の機能とは以下の①、②のとおり医療法施行規則に定められている。

- ① 都道府県知事が、都道府県医療審議会の意見を聴いて、医療法第30条の7第2項第2号に掲げる医療の提供の推進のために必要な診療所その他の地域包括ケアシステムの構築のために以下の機能を有し、必要な診療所として認めるもの。

ア 在宅療養支援診療所の機能（訪問診療の実施）

イ 急変時の入院患者の受け入れ機能（年間6件以上）

ウ 患者からの電話等による問い合わせに対し、常時対応できる機能

エ 他の急性期医療を担う病院の一般病棟からの受入れを行う機能

（入院患者の1割以上）

オ 当該診療所内において看取りを行う機能

カ 全身麻酔、脊椎麻酔、硬膜外麻酔又は伝達麻酔（手術を実施した場合に限る。）

を実施する（分娩において実施する場合を除く。）機能（年間30件以上）

キ 病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受渡機能

- ② 都道府県知事が、都道府県医療審議会の意見を聴いて、へき地の医療、小児医療、周産期医療、救急医療その他の地域において良質かつ適切な医療が提供されるために必要な診療所として認めるもの。

- ③ ①又は②の診療所については、一般病床に加え、療養病床の場合であっても、届出による設置又は増床を可能とする。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団マザー・キー
医療機関名	ファミリー産院つだぬま（仮称）
所在地	習志野市奏の杜3丁目104番2の一部 （地番 ※区画調整中の為住所表示は未定）

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む) <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置 <input type="checkbox"/> 特別償却制度 <input type="checkbox"/> 県補助金

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前											
整備後								○			
その他の内訳及び補足等											

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	産科、婦人科

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料	
			4機能	合計
4機能	床	19床		
高度急性期	床	床		
急性期	床	19床		
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

新築ですので変更はございません。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

妊娠期、分娩時、分娩後において、高次施設との連携は不可欠です。千葉県済生会習志野病院などの基幹施設との連携を早期実現し、母子ともに安全なお産ができるように図ります。また、近隣の小児科や内科、歯科の先生方とも連携に努め、妊娠から子育て期までを地域一体となって、トータルサポートができるように環境整備したいと考えています。

その後は、当院の特徴でもある産科救急、母体搬送、緊急時の対応についての講習会を実施して、地域の先生方にも御指導をいただきながら、地域の母体死亡率や、重症化症例の減少に努めたい所存です。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和4年7月予定
その他補足	令和3年8月に建物の着工予定です。

(仮称) ファミール産院つだぬま 当グループについて、役割、機能について

<ファミール産院グループについて>

※ファミール産院たてやま他3施設を運営している医療法人社団マザー・キーと、法人は異なるものの運営全般を担っております医療法人社団柏陽会を「ファミール産院グループ」としております。

2005年、杉本雅樹（現・理事長）が前任者より施設を継承して千葉県館山市にて「ファミール産院たてやま」を開業しました。2014年には、千葉県君津市の要望に応じて「ファミール産院きみつ」を、2015年に「なのはなクリニック」をオープン、さらに継承者不在ながらも地域のお産を守ることを望んでおられた千葉市の「柏木産婦人科」をグループ施設として継承いたしました。昨年10月に市川市のわたなべ医院の事業を引き継ぎ、本年1月より「ファミール産院いちかわ」としてオープン致しました。

現在、グループ全体で5施設（61床）を運営していますが、規模拡大が目的ではなく、地域の分娩施設の維持・存続を第一に考えて展開しております。

<今後の役割、機能について>

全国の1次分娩施設の課題は医師の高齢化と継承者不在です。そのような中、理事長である杉本雅樹は48歳と若く、今回、自らが「ファミール産院つだぬま（仮称）」の医師として着任する予定にしております。

当グループには複数の医師が在籍しているため、相互サポートの体制も整っており、長期に渡り、地域の分娩を守り抜く環境があります。

また、早期に千葉県済生会習志野病院など基幹施設と連携体制を構築し、その後は、当院の特徴でもある産科救急、母体搬送、緊急時の対応についての講習会を実施して、地域の先生方にも御指導をいただきながら、地域の母体死亡率や、重症化症例の減少に努めたい所存です。

以上、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

（次ページに概要あり）

<参考資料>

【当該施設概要】

名称：(仮称) ファミール産院つだぬま
診療科：産科・婦人科（分娩を取り扱う診療所）
所在：習志野市奏の杜3丁目104番2の一部
（地番 ※区画調整中の為住所表示は未定）
建物：鉄筋コンクリート4階建
延床面積：1245.74㎡（予定）
病床：19床（予定）
医師：3名（予定）
総従業員数：40名（予定）

【当該施設の直近の実績】

外来数
1日の平均外来数約98.6人
分娩件数
2019年：576件（柏木産婦人科除く）
2020年：709件（柏木産婦人科、いちかわ除く）

【法人概要】

法人：医療法人社団マザー・キー 理事長 杉本雅樹
本部：千葉県館山市北条2186-1